

広報

かに

2011 (平成23年)

10/15



力強くスタートする選手たち (昨年・可児郷土歴史館前)

可児駅伝の出場チームを募集 可児路をタスキでつなごう

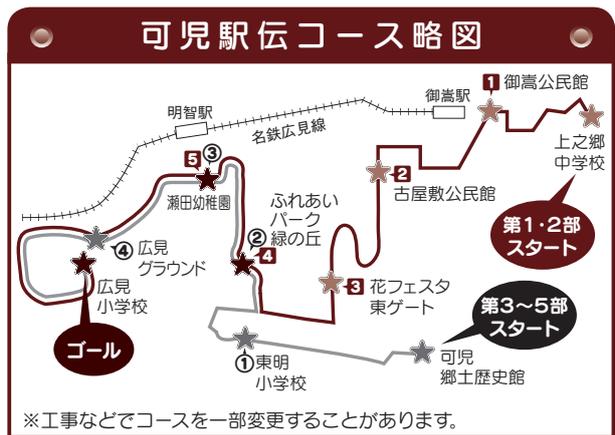
市体育連盟は、第54回可児駅伝競走大会の出場チームを募集します。

学校や職場、ご近所の仲間たちとチームをつくり、一緒に初冬の可児路を駆け抜けてみませんか。

期日 12月11日(日) 雨天決行

出発時刻 午前9時30分(上之郷中学校、可児郷土歴史館とも同時刻にスタート)

参加区分とコース	
参加区分	コース
● 第1部 一般男子・高校生男子	スタート：上之郷中学校 → 3.4km ① 3.3km → ② 1.9km → ③ 2.8km → ④ 2.0km → ⑤ 3.1km → ゴール：広見小学校 (全 16.5km・6 区間)
● 第2部 中学生男子	スタート：可児郷土歴史館 → 2.0km ① 1.6km → ② 2.0km → ③ 1.5km → ④ 1.6km → ゴール：広見小学校 (全 8.7km・5 区間)
● 第3部 一般 (男女混合可)	
● 第4部 一般女子・高校生女子	
● 第5部 中学生女子	



※工事などでコースを一部変更することがあります。

参加資格 可児市・郡に在住または在勤、在学、スポーツ籍を置く中学生以上の人

チーム編成 ○第1部・第2部⇨監督1人、選手6人、補欠2人以内(監督兼選手も可) ○第3～5部⇨監督1人、選手5人、補欠2人以内(監督兼選手も可)

参加費(1チームにつき) ○一般⇨2500円 ○高校生⇨2000円 ○中学生⇨1000円

申込方法 11月16日(水)午後5時までに、市体育連盟事務局(谷迫間・錬成館内)へ参加費を添えて申し込む

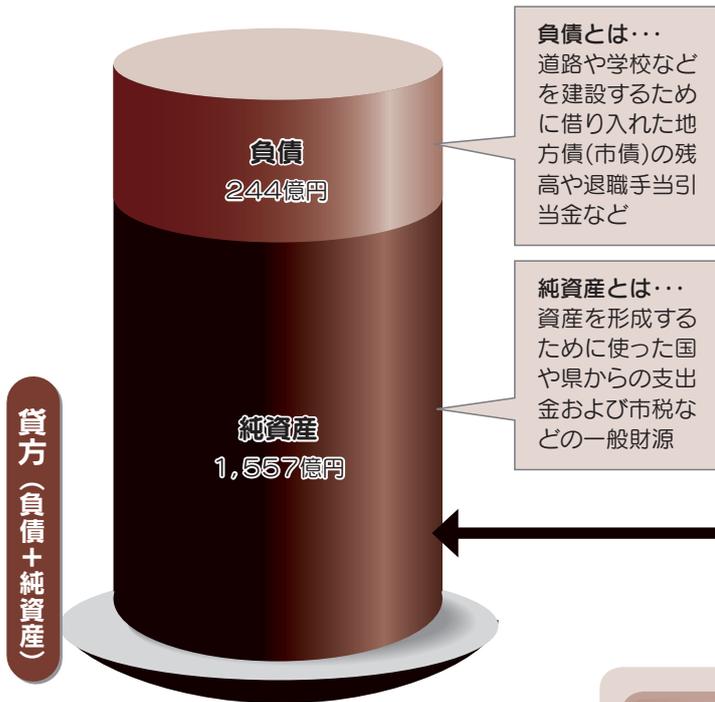
申込・問合せ先 同事務局

☎066000

財政状況

(平成23年3月31日現在)

している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・照表示した一覧表です。資産の合計と、負債・純資産の合計とあることから「バランスシート」とも呼ばれます。



合計 1,801億円

② 純資産変動計算書

(平成22年4月1日から23年3月31日まで)

貸借対照表における純資産が、1年間でのどのように変動したかを表したものです。純資産は、これまでの世代が負担してきた部分で、1年間でこれが増えたのか減ったのか把握することができます。

項目	普通会計
期首純資産(A)	1,555億円
1. 純経常行政コスト 行政コスト計算書における純経常コスト	▼237億円
2. 一般財源 市税、地方交付税など	192億円
3. 補助金等受入、資産評価替による変動額など 国・県補助金 資産の評価替えを行った差額など	47億円
純資産の変動額(B) (1+2+3)	2億円
期末純資産残高(A+B) 平成22年度貸借対照表の純資産の合計額	1,557億円

期首に比べ、期末純資産残高が増加しています。これは、これまでの世代が負担してきた部分が増加したことを意味します。

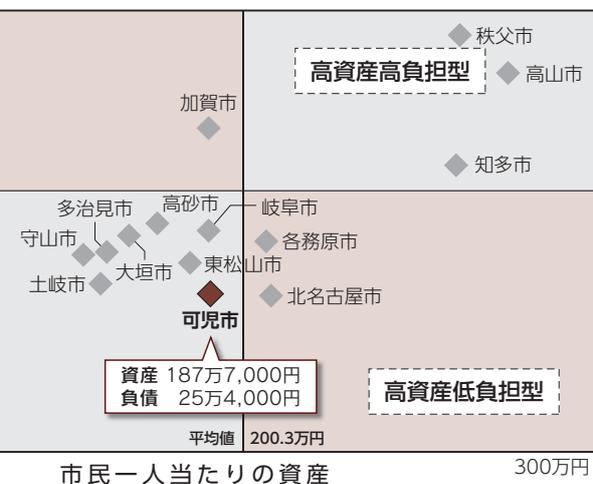
※▼はマイナスを意味します。

③ 行政コスト計算書

(平成22年4月1日から23年3月31日まで)

1年間の行政活動のうち、資産形成に結びつかない行政サービス(人的サービスや給付サービスなど)を提供するための経費が、経常行政コストです。また、施設の使用料や保育料といった行政サービスを提供した結果で得られた受益者負担が、経常収益です。経常行政コストから経常収益を差し引いたものが、純経常行政コストです。

項目	普通会計
1. 人にかかるコスト 人件費、退職手当引当金など	37億円
2. 物にかかるコスト 物件費、維持補修費、減価償却費	80億円
3. 移転支出的なコスト 社会保障給付、補助金など	124億円
4. そのほかのコスト 地方債利子償還、回収不能見込み計上額など	4億円
経常行政コスト(A) (1+2+3+4)	245億円
経常収益(B) 利用料、手数料、保険料など	8億円
純経常行政コスト(A-B)	237億円



および類似団体です。構造などにより全国の市町村を分類した結果、同じグループに属する

未現在の財務書類を活用しています。

企業会計手法で見る

市は、市民の皆さんに財政状況を理解してもらうため、民間企業会計の手法を取り入れた、平成 22 年度決算普通会計財務書類四表を作成しました。財務書類四表とは、①貸借対照表、②純資産変動計算書、③行政コスト計算書、④資金収支計算書のことです。

① 貸借対照表

住民サービスを提供するために保有純資産)で賄ってきたかを総括的に対が一致し、バランスがとれている表で

④ 資金収支計算書

(平成22年4月1日から23年3月31日まで)

資金 (= 歳計現金※) の出入りの情報を3つに区分して表し、1年間の行政活動の収入・支出の実態を表したものです。どのような行政活動に資金を必要とし、それをどのように賄ったかを把握することができます。

※歳計現金とは、市の所有として扱った現金のことです。

項目	普通会計
1. 経常的収支 人件費、社会保障給付、市税など	59億円
2. 公共資産整備収支 公共資産整備支出、国・県補助金、地方債など	▼19億円
3. 投資・財務的収支 地方債償還額、貸付金回収額、公共資産等売却収入など	▼38億円
当年度資金増減額(A) (1+2+3)	2億円
期首資金残高(B) (21年度繰越金)	19億円
期末資金残高(A+B)	21億円

公共資産とは…
施設(庁舎、学校など)や道路、公園などの有形固定資産と売却可能資産(将来的に利用しない土地など)

投資などとは…
関係団体への出資金や、長期延滞債権など

流動資産とは…
現金や財政調整基金など、すぐに現金化できる資産など



合計 1,801億円

※うち、歳計現金21億円

普通会計の財務書類から分かる財政状況

市民一人当たりの資産と負債

資産: 187万7,000円(前年度比 ▼6,000円)

負債: 25万4,000円(前年度比 ▼6,000円)

市民一人当たりの行政コスト

行政コスト: 25万6,000円(前年度比 ▼5,000円)

(参考: 県内他市、類似団体平均32万1,000円)

社会資本形成の世代間負担比率

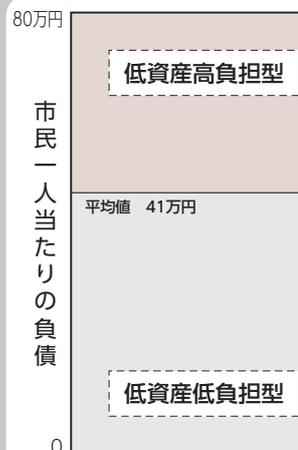
これまでの世代間負担比率: 94.4% (公共資産に対する純資産の割合)

将来世代負担比率: 11.2% (公共資産に対する地方債の割合)

社会資本形成にかかる投資は、長い期間に渡って利用する公共設備に対するもので、世代間で平等な負担が必要になります。将来世代の負担割合が高いことは負担の先送りになりますが、現状では負担の大部分をこれまでの世代が負担しているため、将来世代である子どもたちに過度な負担を掛けない健全な財政状況であると言えます。

今後も、急激な社会変化への対応や必要な公共施設の整備ができるように、健全な財政運営に努めていきます。

※可児市民1人当たりの金額は、平成23年3月31日現在の住民基本台帳人口95,917人で計算してあります。



※掲載した都市は、県内主要都市
※類似団体とは、人口および産業団体のことをいいます。
※ほかの都市は、平成22年3月

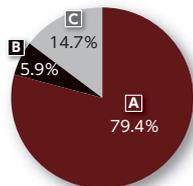
5年間の取り組みを報告します

市は、平成18年度から22年度までの5年間に第四次行政改革大綱に取り組んできました。その達成状況と、主な内容についてお知らせします。



達成状況

第四次行政改革大綱の中で「主な取組・目標」として、目標年度や数値を定めている34件については、次のような達成状況でした。



- A** 目標年度までに数値がおおむね達成したもの（27件）
- B** 目標年度までに達成できなかったが、平成22年度末までに達成したもの（2件）
- C** 目標数値に達成しなかったもの、または経済状況の変化などにより着手しなかったもの（5件）

主な内容

1. 事務事業の見直し

市が実施している事務事業の必要性や有効性、効率性を検証しながら見直しを行いました。主なものは次のとおりです。

見直し結果	事務事業名	見直し内容	年度
経費削減	教職員住宅管理経費	耐震化が必要となる瀬田教職員住宅は、22年度末で廃止しました。（春里教職員住宅は24年度末に廃止の予定）	23年度から削減
経費削減	非常備消防一般経費	消防音楽隊への委託内容を見直し、経費を削減しました。	23年度から削減
廃止	職員福利厚生事業	職員互助会への補助金支出を廃止しました。	22年度末廃止
民間委託	水道料金事務の民間委託	水道検針、中止・再開、未納料金徴収、受け付け・電算処理の各業務を民間委託し、効率的な事業運営を行いました。	16年度から順次取り組み
民間委託	管理給水業務の民間委託	窓口受け付けや現場作業などの管理給水業務を民間委託することにより、人件費などの費用を削減しました。	20年度から順次取り組み

2. 指定管理者制度の導入

市の施設のうち11施設については、平成18年度から順次指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活用することにより、施設の効率的な運営と行政サービスの向上を図りました。

公の施設名	指定管理者名	指定年月日
文化創造センター	公益財団法人 可児市文化芸術振興財団	18年4月1日
市民公益活動センター	特定非営利活動法人 可児市NPO協会	
デイサービスセンター（可児川苑・やすらぎ館）	社会福祉法人 慈恵会	
デイサービスセンター（福寿苑）	社会福祉法人 可児市社会福祉協議会	
ふれあいの里可児作業所・支援センター	社会福祉法人 可児市社会福祉協議会	
多文化共生センター	特定非営利活動法人 可児市国際交流協会	20年4月1日
老人福祉センター（可児川苑、やすらぎ館）	社団法人 可児市シルバー人材センター	23年4月1日
老人福祉センター（福寿苑）	社会福祉法人 可児市社会福祉協議会	

3. 職員の定員管理

定員管理については、社会経済情勢の変化などを踏まえ、行政に求められるサービスの範囲、施策の内容と手法を改めて見直しています。なお、職員数は定員適正化計画に基づき管理しています。

取組目標（定員適正化計画）	市職員数	計画との差
22年4月1日の職員数を515人とする	509人（22年4月1日）	▼6人

4. 自主財源の確保

平成19年度から自主財源を確保するため、広告事業を開始しました。

広告の種類	ホームページバナー	広報かに	さつきバス	封筒（裏面）	水道検針票	計
19年度～22年度の累計収入額	257万円	459万円	154万円	52万円	47万円	969万円

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

問合せ先 財政課

ストップ！地球温暖化

市は、CO₂排出量について「平成24年度にマイナス8%（17年度比）」を目指しています。今回は、平成21年度の排出量の結果をお知らせします。

市は、平成22年に地球温暖化対策として実行計画を作成し、市内の各部門における二酸化炭素（CO₂）排出量（以下、排出量）の削減を目指しています。現在、市民・事業者・行政が、「平成24年度に17年度比でマイナス8%（排出量88万5千t-CO₂）」という短期目標の達成に向けて行動しています。

地球温暖化対策実行計画とは

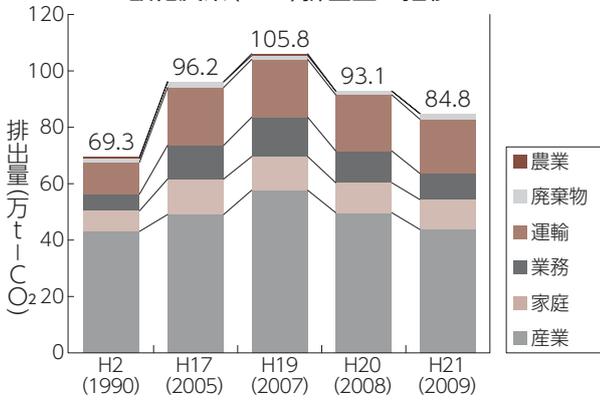
地球規模で求められている地球温暖化対策に貢献し、市の状況に応じた取り組みを推進するため、温室効果ガス排出量を削減する計画です。市民や事業者の代表などの策定委員によって作られました。

平成21年度の結果

21年度の市の二酸化炭素排出量は、84万8千t-CO₂（17年度比マイナス

約12%）で、短期目標の数値を下回ることができました。また、排出量のピークであった19年度に比べ、排出量は21万t-CO₂減りました。

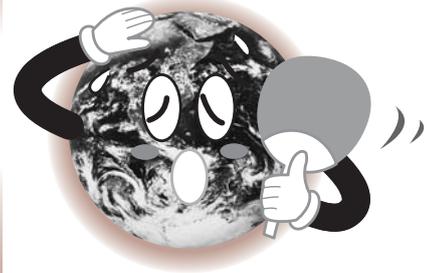
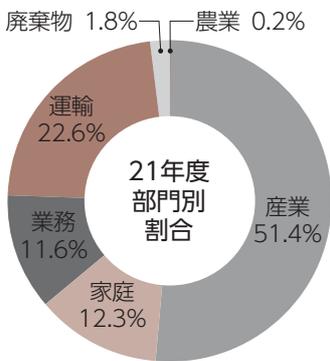
二酸化炭素(CO₂)排出量の推移



※昨年公表の平成20年度の排出量の数値に誤りがありました。正しい数値は93・1万t-CO₂です。（昨年公表91・7万t-CO₂）

排出量の部門別内訳

21年度の排出量を部門別で見ると、前年度に比べ全ての部門で削減できています。特に「産業」部門（前年度比約6万t-CO₂削減）、「業務」部門（前年度比約1万5千t-CO₂削減）は大きく削減されています。21年度は、電気をはじめとした各工ネルギーの需要・使用量が減少したために、CO₂排出量が減少しました。



今後の課題

今後の課題は、排出量の減少傾向を維持していけるかどうかです。このためには、市民・事業者・行政それぞれが努力をしていかなければなりません。

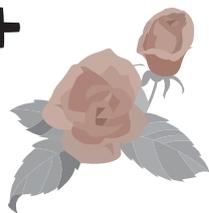
現在行っている対策を継続しながら、他にもできることがないか、市全体で、一人一人が環境に配慮しようという意識を持ち、地球温暖化防止に向けて取り組んでいきましょう。そして、24年度の短期目標を達成しましょう。

地球温暖化対策のために

- 未使用時の電源オフ
- 冷暖房の温度管理
- エコドライブの実施
- ごみの減量
- 省エネ効果の高い機器に買い替え

問合せ先 環境課

お知らせ



旬タイム

日曜窓口

(期間 11/1 ~ 15)

11/6(日)

市は、毎月第1・3日曜日(年末年始を除く)に、市民課、税務課、収納課で証明書の発行業務などを行っています。

時間 午前8時30分~午後5時15分

場所 市役所庁舎東館(増築棟)、入口は東口

業務内容 住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書の発行、印鑑登録・廃止の手続き、戸籍の届け出の受け付け、各種税務証明書の発行、税の支払い、納税相談、来年度保育園入園受け付け

※住所変更やパスポートの申請・受け取りはできません。

【市役所】〒509-0292 広見一丁目1番地 ☎1111
ホームページ <http://www.city.kani.lg.jp/>

催し

Enem

可児郷土歴史館・兼山歴史民俗資料館
文化の日は無料で開放

市は、通常有料の可児郷土歴史館・兼山歴史民俗資料館の2館を文化の日
に無料開放します。可児郷土歴史館で
は「まるわかり金山城」を開催中です。

期日 11月3日(木・祝)

時間 午前9時~午後4時30分

場所 可児郷土歴史館(久々利)・兼山歴史民俗資料館

※川合考古資料館は常時無料です。

問合せ 可児郷土歴史館 ☎640211

県社会福祉協議会

福祉の仕事を知ろう

平成23年度第2回「福祉の仕事就職フェア」を開催します。

期日 11月13日(日)

時間 午後1時~4時

場所 福祉センター(今渡)

内容 福祉・介護事業所の人事担当者との面談、福祉に関連する仕事や資格についての相談・情報提供など

参加費 無料

※事前の申し込みは不要です。

問合せ 県福祉人材総合対策センター

☎058(276)2510

秋の花いっぱい運動

みんなで参加しよう

花いっぱい運動実行市民会議は、市内一斉に清掃と花の苗植えを実施します。

地区の花壇や公共施設を清掃します。ごみは色分けされた収集袋に入れ、決められた集積場所に集めてください。

日時 11月13日(日)

清掃 (ごみ拾いなど)

収集袋の色

収集物	袋の色
可燃物	黄色
金物	ピンク色
アルミ缶	オレンジ色
ガラス	緑色
草	透明
陶器	乳白色
枯れ葉	透明大袋

※ごみは必ず分別してください。また、家庭のごみは回収しませんので、出さないでください。

※後日、市が回収します。

花の苗植え

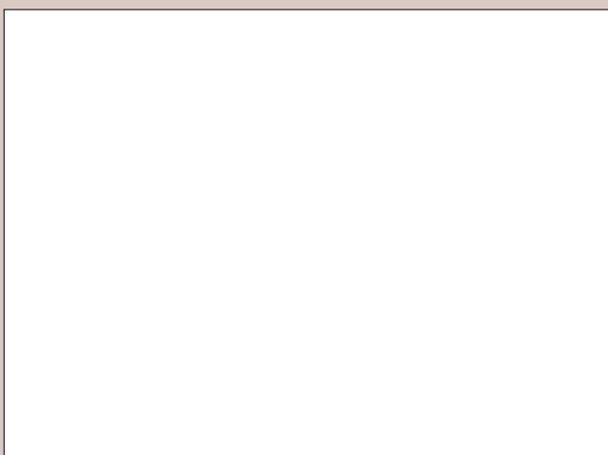
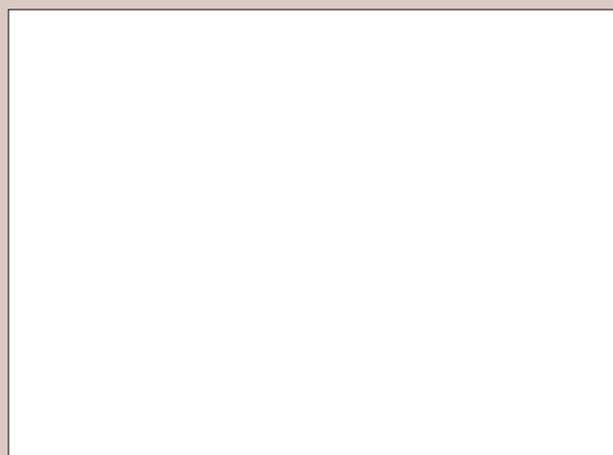
清掃後、地区の花壇や公共施設に花の苗を植え付けてください。



地域の花壇に花の苗を植える参加者(昨年)

問合せ 維持管理課

広告



わくわく体験館

マンドリンコンサートを開催

わくわく体験館は、会場をガラスラ
ンプで演出し、岐阜シティマンドリン
合奏団によるコンサートを勤労感謝の
日に開催します。

期日 11月23日(水・祝)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 文化創造センター・アール

対象者 小学校1年生以上

定員 200人(先着順)

入場料 無料

※無料チケットが必要です。

チケット配布開始 11月2日(水)

配布場所 わくわく体験館の窓口

※電話予約できます。

※火曜日・祝日は休館日です。



配布・問合先 同館 ☎⑤1515

可児陶芸協会

設立記念講演会を開催

可児陶芸協会は、設立を記念して講
演会を開催します。

期日 11月13日(日)

時間 午後1時30分～3時(開場は午
後1時)

後1時)

場所 文化創造センター・アール

演題 可児で生まれた卯花壇と織部庵

講師 中村昌生さん(伝統建築家)、
林屋晴三さん(陶磁史研究家)、榎

本徹さん(真陶芸美術館長)

入場料 無料

問合先 ギャラリー萬葉 ☎④5333

心に響くコンサート

コンサートを開催

心に響くコンサートは、「実り豊かな秋
を、クラシックの調べとともに」と題
してコンサートを開催します。

期日 11月12日(土)

時間 午後2時(開場は午後1時30分)

場所 文化創造センター・アール

入館料 大人1500円、高校生以下
1000円

チケット販売 文化創造センター・
アール(☎⑥3050)

問合先 心に響くコンサートの鶴飼さ
ん ☎⑥2562

募集

Innovation

農地イキイキ再生週間

耕作放棄地解消
ボランティアを募集

11月4日から23日まで、「農地イキ

イキ再生週間」として県内の各地域で
耕作放棄地解消活動が実施されます。

市耕作放棄地協議会も、この期間に
耕作放棄地の解消のため、耕作放棄地
で草刈りなどの作業を実施します。こ
の作業に協力できる人を募集します。

実施日 11月6日(日)

時間 午前9時～正午

場所 広見地内(10アール)

作業内容 草などの収集

申込期限 10月31日(月)

申込先 農林課



申込・問合先 農林課

お詫びと訂正

「広報かに」10月1日号の27ペー
ジに掲載しました、「幼稚園の申し
込み」の記事中、瀬田幼稚園の電話
番号を誤って掲載しました。
正しくは

瀬田幼稚園 ☎②1302

です。

お詫びして訂正します。

広告

「広報かに」に広告を掲載しませんか
広告主を募集!!

「広報かに」のお知らせのページの最下段に広告を
掲載しています。市民の皆さんへの広告媒体とし
て利用してみませんか?(発行部数 約 32,500部)

料金 1日号 3万円(カラー)
15日号 2万円(2色刷り)

掲載スペース 1枠 縦 60mm×横 80mm(こ
の枠の大きさです。2枠分をまとめて利用も可)

※広告掲載には一定の要件、基準があります。

申込・問合先 秘書広報課



市観光協会

屋形船で楽しむ紅葉の木曽川

市観光協会は、「木曽川舟遊び2011秋」を開催します。屋形船「光秀丸」で川合渡し湊から兼山瀬までを周遊します。船上からしか見られない紅葉をお楽しみください。

便名・運行日	出航時刻	定員	料金など
通常便 11月18日(金) ～27日(日) ※特別便と湯の華便(午前の便)運航日を除く。	午前の便 午前10時	29人 (先着順)	大人 2,000円 中学生 1,000円 小学生 500円 幼児 無料 ※幼児以外はお菓子付き。
	午後の便 午後1時30分		
特別便 11月21日(月)	午前の便 午前10時	20人 (先着順)	大人 2,500円 ※乗船資格は高校生以上。
	午後の便 午後1時30分		
湯の華便 11月20日(日) 27日(日)	午前の便 午前11時30分	24人 (抽選)	申込・問合先 湯の華アイランド ☎②⑥ 1187

※天候によってコースの変更や欠航する場合があります。
コース 川合渡し湊を出発し兼山瀬で折り返し、小山観音を經由して川合渡し湊に戻る(所要時間はおよそ80分)

乗船場所 川合渡し湊(川合公園内)
集合時刻 出航時刻の20分前
申込方法 通常便、特別便、湯の華便それぞれ電話で申し込む



船上からしか見られない紅葉(昨年)

舟遊び予約専用ダイヤル
☎ 090 (4192) 7037
☎ 090 (4192) 8720

※電話の受け付けは平日の午前9時～午後5時です。
申込開始日時 10月31日(月) 午前9時
※通常便のみ空席がある場合に、乗船場所で当日券を販売します。
※特別便では、田中敏長さん(横笛演奏者)が船上で約20分間演奏します。
問合先 市観光協会(商工観光課内)

里山に親しもう

里山の自然に触れる楽しい体験講座を開催します。

期日 11月12日(土)
時間 ①午前9時～午後5時 ②午前9時～午後1時
場所 我田の森(久々利)
内容 ①炭焼きの実習体験 ②里山の整備作業とシネンジョ掘りを体験し、

里山クラブ可児里山体験講習会

とろろご飯を食べる

対象者 ①一般成人 ②小学生とその保護者
定員 ①10人 ②10組(どちらも先着順)
参加費 ①500円/人 ②500円/組
申込期間 10月24日(月)～11月9日(水)
問合先 里山クラブ可児の佐藤さん
☎090(2133)5423

市食生活改善推進協議会

手作りおやつ教室の受講者を募集

市食生活改善推進協議会は、簡単にできる手作りおやつ教室を開催します。
期日 11月14日(月)、15日(火)のどちらか
時間 午前10時～正午(受け付けは午前9時45分～)

リトルワールド

11月27日(日)まで秋のイベントを開催するに当たり、日頃の感謝を込めて市民の皆様を優待します。

◆ イベント ◆

- ～情熱の南米サーカス～ (毎週火曜日休演)
- 世界のB級グルメ ～世界を旅するアンデス食材～
- 謎のアンデス文明5000年展 ～時空を超えたモノ語り～

※サーカス・展示は入館料のみでご覧いただけます。
※イベントは、天候などにより変更・中止になる場合があります。
※イベントの詳細は、ホームページをご覧ください。

問合先 野外民族博物館リトルワールド ☎0568②5611

申込・問合先 健康増進課

各自で申し込んでください。



場所 総合会館(市役所向かい)
献立 おからクッキー、スイートポテト、牛乳かん
定員 25人(先着順)
受講料 大人1人200円
託児料 子ども1人につき200円(10人先着順)
持ち物 エプロン、三角きん、手拭き
申込期間 10月25日(火)～11月8日(火)
※グループでの申し込みはできません。

めだかの楽校がっこう

環境講座の受講者を募集

めだかの楽校は、親子で学び「ふるさとのみず環境」講座を開催します。

期日 11月12日(土)

時間 午前10時～正午

場所 総合会館(市役所向かい)

内容 ふるさとのみず環境について渡邊昇さん(岐阜大学客員教授)を講師に招き、DVDの上映や話を聞く

参加費 無料

※事前の申し込みは不要です。

問合先 めだかの楽校の河崎さん ☎090(5618)7894

市青少年育成シンポジウム

講演会を開催

市青少年育成市民会議は、「サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい」マスオさんの家庭教育考」と題し、講演会を開催します。

期日 11月12日(土)

時間 午後1時30分～3時30分

場所 文化創造センター・アロー

講師 増岡弘さん(サザエさんのマス

オさん役でお馴染みの声優)

定員 1000人(先着順)

入場料 無料

※事前の申し込みは不要ですが、午後1時30分までに受け付けを済ませて

11月20日(日)まで

花フェスタ記念公園2011

秋のバラまつり開催中

園内では、およそ5千品種2万株のバラをお楽しみいただけます。見ごろは10月下旬ごろ～11月上旬ごろです。秋は、春に比べて花色も鮮やかで香り豊かです。



「秋のバラガイドツアー」

期日 10月26日(水)
時間 午後1時～
内容 専門家による魅惑のバラ園ガイドツアーとトークショー

音と光のファンタジー「花火コンサート」

期日 11月3日(木・祝)
(雨天決行)

SJCジャズオーケストラコンサート
時間 午後5時～

ミュージック花火
時間 午後6時～
音楽に合わせたレーザーと噴き上げ花火

問合先 同園 ☎③7373




問合先 生涯学習課
増岡弘さん

ください。
※乗り合わせでお越しください。

都市計画案の縦覧を実施

市は、都市計画案の縦覧を行います。この案について意見のある人は、期間

可児都市計画

お遍路講演会を開催

可児郡新四国八十八ヶ所めぐり実行委員会とNPO法人生涯学習かには、第4回「お遍路講演会」を開催します。
期日 11月12日(土)

可児郡新四国八十八ヶ所めぐり

中に意見書を提出することができます。
主な変更内容 可児都市計画汚物処理場(桜ヶ丘汚物処理場の廃止)
縦覧期間 10月18日(火)～11月2日(水)の平日午前8時30分～午後5時15分
閲覧場所・問合先 都市計画課

リトルワールド

可児市民優待入館割引券

大人・大学生	1,400円	(通常 1,600円)
シルバー(65歳以上)	1,000円	(通常 1,200円)
高校生	800円	(通常 1,000円)
小・中学生	500円	(通常 600円)
幼児(3歳以上)	200円	(通常 300円)

有効期限 11月27日(日)

※1枚で5人まで有効。
※ほかの割引きとの併用は不可。
※コピー不可。
※本券を入場券売り場で提出してください。

時間 午後1時30分～3時30分(開場は午後1時)
場所 東濃信用金庫可児支店(広見)
定員 130人(先着順)
演題 お遍路の歴史と可児郡新四国八十八ヶ所めぐりについて
講師 梶川健善さん(圓明寺住職)
入場料 300円(資料代)
申込方法 住所、氏名、電話番号を記入し、生涯学習かへ電話かファクス(☎・FAX④4961)で申し込む
問合先 同実行委員会の橋上さん ☎090(7610)6075、NPO法人生涯学習かへの丸山さん ☎090(6590)4285

市シルバー人材センター
労務・社会保険補助業務の
受講者を募集

期日 11月22日(火)、24日(木)、25日(金)、28日(月)、30日(水)、12月1日(木)、2日(金)、7日(水)(全8回)

時間 午前9時30分～午後3時30分
場所 福祉センター(今渡)

対象者 就職を希望する55歳以上の人
受講料 無料
定員 30人(抽選)

※抽選もれの人へは連絡はしません。
電話による問い合わせは不可。

申込方法 市シルバー人材センター(福祉センター内)、いきいき長寿課、可児ハートバンク(JR可児駅西・総合会館分室内)で渡す申込書に必要事項を記入し、岐阜県シル

バー人材センター連合会(〒5000-8415岐阜市雲井町3-12)へ郵送または持参する

申込締切 11月8日(火)必着
問合せ 県シルバー人材センター連合会 ☎058(249)0228

同センター ☎05811

市健友連合会

体力測定と健康講話を開催

市健友連合会は、高齢者の体力増進と認知症予防のための、体力測定と健康講話を開催します。

期日 11月9日(水)

時間 午前9時～11時30分

場所 下恵土公民館

対象者 会員および会員以外で60歳以上の会
※会員以外の方は定員20人(先着)

わくわく講座

ガラス工芸講座の
受講者を募集

わくわく体験館は、スタンドグラスの技法で、クリスマスキャンドルを作ります。

期日 11月20日(日)、21日(月)
時間 午前9時30分～正午
場所 わくわく体験館(塩河)
対象者 小学校5年生以上
定員 両日とも20人(抽選)
参加費 3,000円(材料費・消費税込み)

申込方法 わくわく体験館の窓口か電話で申し込む

申込締切 11月6日(日)



キャンドルの作品例

申込・問合せ
同館 ☎051515

参加費 無料

服装 運動できる軽装

持ち物 室内用靴、飲み物

申込期間 10月24日(月)～11月8日(火)の平日



申込・問合せ 同会事務局(いきいき長寿課内)

かにフリーマーケットの会

出店者を募集

期日 11月27日(日)

時間 午前9時～午後2時

場所 日本ライン花木センター(土田)

出店料 1ブース(車1台分のスペース)1000円

出店物 家庭内の不用品に限る

募集数 20ブース(抽選)

対象者 可茂地域(ささゆりクリーンパーク管内)在住の人

申込方法 往復はがきに住所、氏名

電話番号、出品物(具体的に全部を記入し、〒509-0203下恵

土3439-1191かにフリーマーケットの会あてに郵送する

申込締切 11月10日(木)

問合せ 同会の山口さん ☎051193

IT寺子屋

パソコン体験講座の受講者を募集

パソコンでオリジナル名刺を作成します。

期日 11月22日(火)

時間 午前10時～午後3時

場所 桜ヶ丘公民館

定員 16人(先着順)

※パソコン持参者は、定員外受講も可。

参加費 500円

申込開始 11月1日(火)

申込・問合せ IT寺子屋の大野さん ☎0393、水野さん ☎2858

未来のエネルギーを考える会

映画鑑賞会を開催

映画「ミツバチの羽音と地球の回転」を見て、未来のエネルギーについて考える映画鑑賞会を開催します。

期日 11月5日(土)

時間 午前9時30分～11時45分(開場は午前9時15分)

場所 文化創造センター・アテラ

定員 100人(先着順)

参加料 大人800円、大学生以下500円(当日は大人1000円)

申込方法 電話か電子メール(8uogu-shi3162@gmail.com)で申し込む

申込・問合せ 同会の小串さん ☎090(1787)9145

案内

Guidance

図書館 桜ヶ丘分館

臨時休館のお知らせ

図書館桜ヶ丘分館は、「桜ヶ丘ハイ
 ツ秋まつり」のため臨時休館します。

期日 11月6日(日)

問合先 図書館本館 ☎⑥5120、
 桜ヶ丘分館 ☎⑥33473

岐阜労働局

必ずチェック！最低賃金

岐阜労働局は、「岐阜県最低賃金」を
 本年10月1日(土)から時間額707
 円に改正しました。

「岐阜県最低賃金」は、雇用形態に
 関係無く、県内で働くすべての労働者
 に適用されます。使用者も労働者も必
 ずチェックしてください。

詳しくはお尋ねください。

問合先 岐阜労働局賃金室 ☎05
 8(245)8104

11月8日は、「こす歯の日」

定期的に歯周病検診を

歯周病は、初期のうちにはあまり症状
 が無く、気付かないうちに進行してい
 ることがあります。そのため、気付い

たころには、かなり重症になっている
 ことがあります。

1つでも当てはまるものがあれば、
 歯周病の疑いがあります。

定期的に歯周病検診を受けること
 をお勧めします。

歯周病 セルフチェック



- ① 歯ぐきから血が出ることもある
- ② 歯ぐきが赤く腫れている
- ③ 口臭がある
- ④ 歯と歯の間に食べ物がはさまる
- ⑤ 冷たいものがしみる
- ⑥ 歯がぐらぐらする



23年度市歯周病検診

対象年齢 (年齢算定基準日) 平成24
 年3月31日現在) ○40歳・45歳・50

歳・55歳・60歳・65歳・70歳・75歳・
 80歳の人 ○妊婦の配偶者(母子健

康手帳交付時に検診票を交付)

検診受診期限 平成24年2月29日(水)

検診負担金 5000円

問合先 健康増進課

ごみ焼却灰などの放射能濃度測定結果を公表



可茂衛生施設利用組合の関連施設から発生するスラグ・汚泥肥料・溶融飛灰の放射能
 について、測定結果をお知らせします。

測定結果一覧

施設名	測定対象物	測定値(単位:ベクレル/kg)		
		セシウム134	セシウム137	合計
ささゆりクリーンパーク (塩河)	スラグ(注1)	不検出	不検出	不検出
	溶融飛灰(重金属固定剤無)(注2)	11	12	23
	溶融飛灰(重金属固定剤有)(注2)	不検出	9	9
緑ヶ丘クリーンセンター (美濃加茂市牧野)	乾燥汚泥肥料	不検出	不検出	不検出
	炭化汚泥肥料			
	茶粒焼成肥料(灰)			
	白粒焼成肥料(灰)			
	汚泥再生乾燥肥料			

①採取日は、溶融飛灰(重金属固定剤有)が8月29日、ほかは全て8月25日です。

②環境省は、一般廃棄物処分場で埋立処分ができる基準として、放射性セシウム濃度(セシウム134とセシ
 ウム137の合計値)が8,000ベクレル/kgとしています。今回の測定値はそれを大きく下回っています。

(注1) スラグは焼却された灰などを高温で溶融し粒状にガラス固化したもので、ささゆりクリーンパーク内の
 最終処分場へ埋め立てしています。

(注2) 溶融飛灰は溶融処理の際に発生するばいじん、県外のリサイクル処理施設および最終処分場へ搬出しています。

問合先 環境課、可茂衛生施設利用組合 ☎⑥4111

8020運動

健康な歯を持つ人の審査と表彰

可児歯科医師会と可児口腔保健協議会は、80歳以上で自分の歯が20本以上あり、心身ともに健康な人の審査と表彰を行います。

審査日 11月2日(水)

時間 午後1時30分～2時30分

場所 保健センター(市役所向かい)

対象者 昭和6年8月31日以前に生まれた人

※表彰式は1月中旬の予定です。



問合せ 健康増進課

市営駐輪場

放置自転車を撤去しました

市は、9月29日(木)に、市営駐輪場4箇所(放置自転車165台(うち盗難車9台)を撤去しました。

これは、市内主要駅の駐輪場に放置

してある自転車に撤去予告の工手を貼り、10日間以上放置してあることを確認し撤去しました。

放置自転車は、駅前の通行や景観の妨げにもなりますので、絶対にやめてください。

また、自転車の盗難も増えているため、防犯登録や二重ロックの徹底をしてください。



放置自転車を撤去する様子

問合せ 維持管理課

自転車などの放置防止

ルールやマナーを守りましょう

市は、10月1日(土)から「可児市自転車等の放置の防止に関する条例」を施行しました。可児駅周辺が放置禁止区域となり撤去の対象となります。撤去された自転車などの返還には手数料が必要です。ルールやマナーを守っ

て自転車などを利用して下さい。

問合せ 維持管理課

自治宝くじ

2団体に助成

市内の2団体が、自治宝くじの助成金である「コミュニティ助成事業」の対象となり、地域づくりに必要な備品を整備しました。

対象団体と整備内容

○今渡台自治会Ⅱ屋内・屋外行事備品の整備

○若葉台自治会Ⅱ太鼓の整備



問合せ まちづくり推進課

11月の園庭開放

ゆつゆつひろばに参加しよう

子育て相談も行っていますので、お気軽に職員に声を掛けてください。

飲み物や着替えなど必要な人は、各自で持参してください。
場所・期日・内容など

(雨天中止)

11月の予定

場所・問合せ先	期日	内容
久々利保育園 ☎④1512	1・8・22・29(火)	園庭遊び
	15(火)	自然物遊び
土田保育園 ☎⑥8318	2・16・30(水)	園庭遊び
	9(水)	木の実で遊ぼう
めぐみ保育園 ☎②3932	10・24(木)	園庭遊び
	17(木)	自然物遊び
兼山保育園 ☎⑨2102	2・16・30(水)	園庭遊び
	9(水)	木の実で遊ぼう

時間 午前9時30分～11時30分



ゆずります

○ステッパー足踏み健康器具(平成18年に購入。本体色Ⅱ青色、10～20回使用、歩数・時間・カロリー表示可能)を取りに来れる人に無料で(川合さん ☎④2605)

問合せ 商工観光課

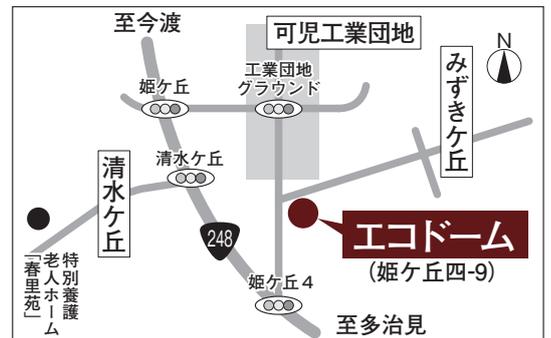
11月のごみ・リサイクル資源回収日

収集地区	ガラス類 瓶資源 紙容器	陶磁器類	金物類 粗大ごみ	缶 ペットボトル トレー資源
中恵土・下恵土・禅台寺・徳野南・平貝戸・明智・石森・石井	2 (水)	—	16 (水)	23 (水・祝)
今渡・土田	7 (月)	—	14 (月)	21 (月)
菅刈・西帷子・緑・鳩吹台・若葉台・虹ヶ丘	3 (木・祝)	—	17 (木)	24 (木)
東帷子・愛岐ヶ丘・長坂・光陽台・長洞・帷子新町	10 (木)	—	24 (木)	17 (木)
川合・川合北・谷迫間・清水ヶ丘・日本ランド・美里ヶ丘・坂戸・矢戸・塩・塩河・室原・坂戸台	9 (水)	5 (土)	30 (水)	16 (水)
久々利・羽崎・二野・緑ヶ丘・羽生ヶ丘・瀬田・柿田・しらさぎ・淵之上・兼山	11 (金)	12 (土)	25 (金)	18 (金)
下切・北姫ニュータウン・姫ヶ丘・みずぎヶ丘・今・広眺ヶ丘・広見	4 (金)	19 (土)	18 (金)	25 (金)
桜ヶ丘・皇ヶ丘・桂ヶ丘・小滝苑・柿下・大森・松伏・大森台・星見台	1 (火)	26 (土)	15 (火)	22 (火)
11月のガレキ処分場 (大森・福寿苑南)	利用日	13日(日)・27日(日)		
	時間	午前9時～午後4時30分(受け付けは午後4時まで)		

※10月のごみ・リサイクル資源回収日は、広報かに9月15日号に掲載しています。

資源回収にご協力を

日時	毎週火曜日(午前9時～正午) 11月1日、8日、15日、22日、29日 第2・4日曜日(午前9時～午後3時) 11月13日、27日
回収品目	瓶、缶、ペットボトル、トレー、発泡スチロール、古着、紙類(紙パック、段ボール、紙容器、新聞、雑誌、チラシ)、廃食用油、乾電池、蛍光灯 ※新聞とチラシは分ける。
場所	エコドーム (姫ヶ丘・可児工業団地内)



無料相談

期間 11月1日～15日

※相談日については、気軽にお問い合わせください。

相談名	期日	時間	場所	備考	問合先
法律相談	11月4日(金) 15日(火)	午後1時～相談終了 (受付は午後2時まで)	福祉センター	相談員：弁護士 ※予約不要	まちづくり推進課
人権・困りごと相談	11月10日(木)	午後1時～4時	市役所1階相談室	相談員：人権擁護委員	
住宅(建築)相談	11月4日(金)	午後1時～4時	市役所1階相談室	耐震などの相談も可	建築指導課
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日	午前9時～ 午後3時	市役所1階第3相談室	相談員：消費生活相談員	商工観光課
行政相談	11月11日(金)	午後1時～4時	市役所1階 第1・2相談室	相談員：行政相談委員	総務課
景観相談	11月15日(火)	午前9時30分～ 11時30分	市役所4階第1会議室	建築意匠、緑化、デザイン・色彩の相談	都市計画課
心配ごと相談	毎週火曜日	午後1時～4時	福祉センター	相談員：民生児童委員など	市社会福祉協議会 ☎@1555
生涯学習相談	11月5日(土)	午後1時～4時	文化創造センター	学びや学習ボランティアについて、年齢に関係なく相談可	生涯学習課
ことば・発達相談	平日 (年末年始を除く)	予約時に相談して 決める	養護訓練センター	就学前の子どもの発達に関する 相談(要予約)	同センター ☎@0255 @0453
精神保健福祉相談	11月4日(金)	午後1時30分～ 4時30分	市役所1階第5相談室	心の病気(うつ病など)の相談 事前に電話で予約する	福祉課
発達障がい相談	11月9日(水)	午前9時～ 午後4時		事前に電話で予約する	